

大学等名	星薬科大学	リテラシーレベル	リテラシーレベル
教育プログラム名	HOSHI 数理データサイエンスAI教育プログラム	申請年度	令和7年度

### 取組概要

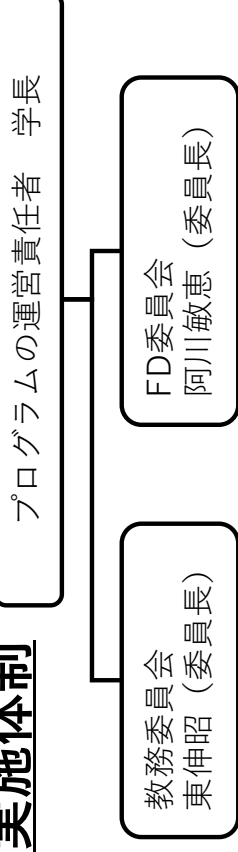
## プログラムの目的

本プログラムは、全学の学生に対し、データサイエンスとAIに関する基礎的なリテラシーを修得させることを目的としています。薬学分野においても、データを的確に読み取り活用できる能力を育成します。また、情報倫理やAIの仕組みに関する理解を深め、社会的責任を伴う判断力を養います。

## 学修成果

学生は、データの基本的な扱い方や可視化、簡単な分析手法を理解し、活用できるようになります。AIの基本的な概念や活用例を理解し、情報の信頼性や倫理的側面にも配慮した判断ができるようになります。与えられた課題に対して、論理的に考え、データを用いた説明や提案ができる力を身につけます。薬学の専門知識と組み合わせ、エビデンスに基づく実践的な行動がとれる人材となることが期待されます。

## 実施体制



## 自己点検・評価の実施体制

本学におけるリテラシーレベルプログラムの自己点検・評価は、以下の体制で実施しています。

- ・教務委員会およびFD委員会が、プログラム全体の評価を実施します。各授業では、授業評価アンケートをもとに、授業の質や学修成果を点検します。
- ・授業担当教員は、各自の授業における授業評価アンケート結果を確認し、改善計画を作成・実施します。

FD委員会は、教員全体の授業改善活動を統括し、優れた実践の共有や研修の企画・実施を行います。

学長・学部長レベルでは、これらの活動報告をもとに、教育課程全体の質保証および改善方針を確認し、必要に応じて組織的な対応を指示します。

## 対象科目と修了要件

- ◆情報科学演習(1年次)
- ◆**ビジネスソフトウェアの基礎と応用 (1年次) (0.5単位)**
- ◆情報科学と情報倫理(1年次)
- ◆AI時代の**データサイエンスと倫理 (1年次) (1.5単位)**
- ◆情報リテラシー(3年次)
- ◆**データサイエンスの理解と応用 (2年次) (1.5単位)**

### ★修了要件★

上記、3科目の合計3.5単位を取得すること。

※薬学科、創薬科学科で要件は共通

※2025年度は経過措置で情報リテラシー (3年次) も開講